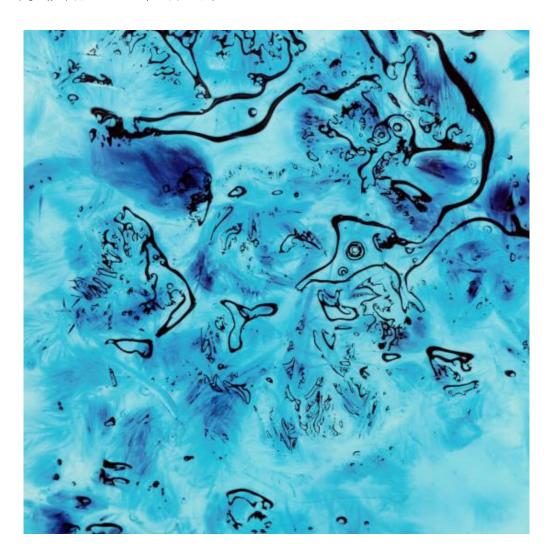
【まつイマさき写真展「 群青 」】

大阪・吹田のGalerie de RIVIEREは、

まつイマさき氏の個展を開催いたします。

大阪・吹田の Galerie de RIVIERE(ギャルリ・ド・リヴィエール)は、まつイマさき氏の 個展「 群青 」を、2023年 10 月 14 日(土)から 2023年 10 月 22 日(日)まで開催いたします。(発表日:2023年 9 月 4 日)



【Galerie de RIVIERE コメンタリー】 Galerie de RIVIERE は、まつイマさき写真展「 群青 」を開催いたします。 まつイマさきはトイカメラを用いた身の回りのスナップから、中判カメラで自宅をスタジオにしたスチルなど多様な作品を発表しています。

これまで RIVIERE で開催された写真展「 float,rot 」、「 これから 」で発表した作品は、 幻想的で目を惹く様々な色彩の作品たちでした。

今回の「 群青 」では色彩を限定し【 青の世界 】が表現されています。

制作年月を重ね、より作風に深みが増した作品たちをぜひご高覧ください。

RIVIERE

【まつイマさき氏 ステートメント】

振り返ってみると写真や絵、服装に至るまで青色を使ったなにかを評価される半生を送っていることに気づきました。

私にとって青色とはしっくりくる色です。何かそう感じるようになったきっかけはあるのでしょう。

一方、青色と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。例えば晴れた日の空や、穏やかな海の色、 あるいは揺らめくことなく燃えるガスコンロの炎。

もちろん、思い浮かべる光景は一定していても、思い浮かべる青の濃淡は人それぞれでしょう。

これまでの展示では一目では何を撮ったか分かりづらい写真を選んで展示していました。

今回は一目で何を撮ったか分かるものから、分かりにくいものまで様々な写真を展示写真 に選びました。

撮影して暗室で印画紙に露光、プリントする工程は結果として自分にとっての青色とはな にかを探求する作業になりました。 まさに暗中模索です。

これは何の写真なのか、なぜ青色なのか、それぞれの視点で青色の群れをなしている本展示をお楽しみいただければと思います。

まつイマさき

【まつイマさき氏について】

まつイマさき / Masaki Matsui

1983年大阪府生まれ・大阪市在住

2014年から写真展示活動を始める。

[個展]

2016年 「左岸のポイ」(ギャラリー・アビィ)

2017年 「花」(ギャラリー・アビィ)

2019年 「偶然と必然のあいだから」(ギャラリー・アビィ)

2020年 「float,rot」 (Galerie de RIVIERE)

2021年 「忘却」(Gallery&Darkroom Limelight)

2022年 「これから」(Galerie de RIVIERE)

【まつイマさき写真展「 群青 」 開催概要】

名称:まつイマさき写真展「 群青 」

日程:2023年10月14日(土)から2023年10月22日(日)

営業日:土曜日、日曜日、木曜日

開催時間:12時00分~19時00分(入場は18時30分まで)

会場: Galerie de RIVIERE (大阪府吹田市垂水町 3 丁目 1-17 リヴィエール 2 F)

観賞料:500円 ≪事前予約制≫

主催:リヴィエール

ギャラリーホームページ: https://riviere-g.urdarkroom.com

【大阪・吹田のフィルム写真暗室ギャラリー リヴィエール 概要】

会社名: リヴィエール 代表者: 河本 純子

所在地:大阪府吹田市垂水町3丁目1-17

URL: https://riviere.urdarkroom.com
E-Mail: info.riviere@urdarkroom.com

事業内容: 写真暗室、招待作家展示、フィルム写真に関するワークショップの開催、招待

展示作家の作品販売、等

【本件に関するお問い合わせ】

会社名: リヴィエール 担当者: 河本 純子

 $E\text{-}Mail: \underline{info.riviere@urdarkroom.com}$